



野菜の除草剤の紹介

【指導員】 園芸果樹課 菅原 大

今年はや早い雪消えなどにより、雑草の発生が早まっております。5月から露地野菜の定植や播種作業が本格的にスタートし、初期生育時には雑草を抑制することが重要になります。初期に使用する主な除草剤を紹介しますので、ご参考にしてください。

今回は、作物別（露地も）の主な除草剤について一部ご紹介いたします。

除草剤については、土壌の適度な水分、砕土、整地、使用時期、散布のタイミングなどで効果に差が出る場合があります。詳しくは、各営農センターにご確認ください。

◆キユウリ

【トレファノサイド乳剤】

定植前—全面土壌散布

定植直後—畦間土壌散布

使用回数1回

【バスタ液剤】

収穫前日まで

—雑草茎葉散布

使用回数3回以内



◆スイカ

【トレファノサイド乳剤】

定植前—全面土壌散布

生育期—畦間土壌散布

使用回数2回以内

・使用上の注意

定植7日前に散布し、

マルチをかけ、定植数日前に定植か所のマルチを

切開し、ガス抜きする。

定植後、植穴のマルチを

本剤のかかっている土

で押さえ、キャップは使

用しない



◆ネギ

【トレファノサイド乳剤】

定植後雑草発生前（収穫30

日前まで）—全面土壌散布

使用回数2回以内

【ゴーゴーサン乳剤】

定植後雑草発生前（収穫10

日前まで）—全面土壌散布

使用回数1回

・使用上の注意

砂土土壌で用いる



◆アスパラガス

【センコル水和剤】

萌芽前—萌芽始期または収

穫打切り後（雑草発生前）

4、5葉期）—雑草茎葉散

布または全面土壌散布

使用回数1回



・使用上の注意

収穫打切り後に使用する

場合は、培土崩し後又は

中耕後に散布する。砂

埴土土壌で用いる

【バスタ液剤】

収穫前日まで

—雑草茎葉散布

使用回数2回以内

◆エダマメ

【トレファノサイド乳剤】

播種後発芽前、定植前

—全面土壌散布

生育期（収穫45日前まで）

—畦間土壌散布

使用回数1回

【ラクサー乳剤】

播種後出芽前（雑草発生前）

—全面土壌散布

使用回数1回

◆キャベツ

【ラッソー乳剤】

定植8日後まで

—全面土壌散布

使用回数1回



なお、使用する際はラベルに記載している使用上の注意点などをしっかり確認し、使用方法を守りましょう。